

令和 5 年度 第 1 回美術館運営協議会 会議要旨

日 時	令和 6 年 2 月 2 1 日（水） 1 4 : 0 0 ~ 1 5 : 3 0
場 所	別府市美術館 研修室 1
出席者	委 員：檜垣 正喜、友永 尚子、高橋 一成、新原 克哉、佐藤 裕一、 中村 恭子、宮坂 美穂、 荒金 信治（欠席・代理：藤本篤 美術協会事務局長） 事務局等：教育長、教育部長、社会教育課長、美術館長 外 3 名
議 事	1 運営協議会委員の委嘱 議事 1 会長の選出について 議事 2 別府市美術館の概要について 議事 3 美術館運営協議会の役割について その他 自由意見及び連絡事項 美術館内の見学案内

■ 美術館運営協議会委嘱式
出席者 7 名に寺岡教育長より委嘱状を交付し、あいさつ。
その後、各委員からのあいさつ及び出席事務局職員の紹介を行う。

■ 議事 1 会長の選出について
別府市美術館運営協議会設置要綱に基づき会長の選出については、会長を別府市美術協会会長の荒金信治（大琳）氏にお願いすることを事務局から提案し、承認を得た。

（会長が議長となるが、欠席のため檜垣委員が議長代行により議事を進行する）

■ 議事 2 別府市美術館の概要について
美術館館長から、配布資料に沿って、別府市美術館の沿革、施設の概要、所蔵作品の紹介、令和 4 年度の展覧会及び主催講座の実績、令和 5 年度末及び 6 年度の予定されている展覧会等の内容、令和 4 年度の観覧者数等、施設の利用状況を説明。

■ 議事 3 美術館運営協議会の役割について
別府市美術館運営協議会設置要綱に基づき、所掌事務として次の 4 点を説明
① 美術館の運営に関すること。
② 美術品等の収集、選定及び評価に関すること。
③ 美術品等の寄贈及び寄託に関すること。
④ その他
美術品等の収集、選定及び評価、また寄贈の取り扱いについて、従前は別府市美術品等収集委員会設置により取り扱っていたが、十分には機能していなかった。
今後の収集方針、コレクションの在り方、寄贈受け入れ等について、委員の意見をいただきたい旨を説明。

説明後の質疑は特段なく了承いただいた。

■ その他
（自由意見）
➤ 説明があった観覧者数、利用者数を見ると夏休み期間中は増えているが、子どもたちの利用が少ないように感じる。今後、学校活用についても検討すべきと思われる。授業で習う作家や内容もあると思うので考えてほしい。学校も協力したい。

➤ 子どもたちを美術館に導くことを考えた時、子どもたちには時間がないように思える。これを授業で来るとなると縛りが出来る。自由時間的なものを確保する必要がある。県

立美術館ではオープンする前から対策準備をして、貸し切りバスを出して実施している。それくらいしないと(子どもの利用者数増は)厳しい。

- 民俗資料や古い貨幣などが、ここでも常設展示されているなら3学期に合わせて、教科にからめると社会見学などで利用しやすくなる。

(連絡事項)

令和6年度第1回の運営協議会を5月頃に予定しているため、日程調整を行った上で開催したい旨を事務局より説明。

- 閉会 その後、全委員に施設見学をしていただいた。